

添付資料 2

公益社団法人 日本パブリックリレーションズ協会 (略称：日本PR協会) について

公益社団法人 日本パブリックリレーションズ協会（略称：日本PR協会（PRSJ））／理事長 近見竹彦 は、1964 年に結成された日本PR協会と、1974 年に設立された日本PR業協会が 1980 年に時代に即したPRの在り方を求め、PRの啓発・普及を図るために合併統合されました。

現在は、一般企業の広報部門、PR業およびPR業関連会社、それに学者・有識者を含む約 500 名で組織されているPRのプロフェッショナル団体です。

主要活動としては、広報・PRパーソンの倫理の徹底や「各種研修セミナー」などの教育事業、会員相互の交流事業、年鑑「PR Yearbook」や会員誌「協会ニュース」、PRにかかわるデータを網羅した「PR手帳」などの出版事業、優れたPR事例を顕彰する「PRアワードグランプリ」、傑出したPRパーソンを表彰する「日本PR大賞 パーソン・オブ・ザ・イヤー」及び「日本PR大賞 シチズン・オブ・ザ・イヤー」の運営等を行っており、これらの活動を通じて「パブリックリレーションズ」の理解促進と、会員のPRスキル向上を推進しています。また、2007 年より、PRパーソンとしての知識やスキル、職能意識を有することを認定する資格制度「PRプランナー資格認定制度」をスタートさせ、協会内外のPRパーソンや、PRに興味を持つ学生などの幅広い参加をいただいております。2009 年 10 月からは、新たに時代の要請に応える広報・PR人材育成センターを目指し、広報力アップを目的とした「広報PRアカデミー」を開講いたしました。

さらに、PRプランナー資格認定制度対応テキストとして、2010 年 4 月に「広報・PR概論(1 次試験対応)」を、2011 年 3 月に「広報・PR実務(2 次・3 次試験対応)」、2012 年 4 月に「広報・PR資格試験 過去問題集 (1 次・2 次・3 次試験過去問題集)」を出版し、広報・PRの普及と発展に寄与しております。

●＜参考＞PRという用語について

一部にPRは宣伝と混同されている傾向がありますが、パブリックリレーションズ（PR）とは、企業をはじめ官公庁、学校、各種団体等の組織（体）が、自らの活動に関わる多様なパブリック（ステークホルダー）との間に良好な関係を継続的に築いていくための、コミュニケーションをベースとしたリレーションズ活動です。

公益社団法人 日本パブリックリレーションズ協会
〒106-0032 東京都港区六本木 6-2-31 六本木ヒルズノースタワー5F
TEL : 03-5413-6760 FAX : 03-5413-2147